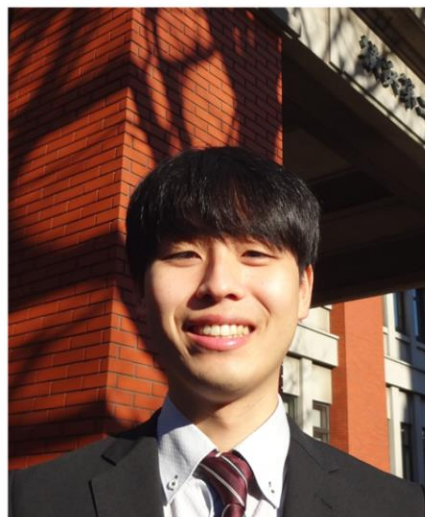


自動車交通部

◇簡易プロフィール

- ・所属、職種
自動車交通部 貨物課
- ・入局年月日
平成31年4月



◇略歴

平成31年4月 交通政策部 環境・物流課
令和4年4月 自動車交通部 貨物課

◇現在の業務内容

- ・一般貨物自動車運送事業の許認可申請の審査
- ・トラックGメンとしての貨物運送事業者への取引環境ヒアリング・荷主への働きかけ等

◇入局したきっかけや、理由は何ですか

昔から漠然と人を守るような公安系の公務員になりたいという夢はあったものの、どの官庁で働きたいかは決まっていませんでした。

そんな中、関東運輸局の業務説明会に参加して業務内容を聞いたときに人や物の陸上・海上の輸送など普段自分の周りに当たり前にある交通インフラが正常かつ安全に機能することを支える仕事ができることを知りました。

その時この仕事も間接的に人の安全で豊かな生活を守っているんだなと思い、昔からの夢が具体化したように感じたため運輸局を目指しました。

◇やりがいを感じる瞬間は どういったときですか



現在の業務の一つであるトラックGメンは、トラックドライバー不足により輸送能力が足りなくなってしまう（消費者からするとネットで頼んだ物や、店頭の商品などが届かなくなる）物流2024年問題を解決するために取り組んでおります。

例えば、トラックが荷物を積む（または下ろす）ためにトラックが数時間並んで待つ荷待時間が発生していること／運賃・料金交渉の機会を設けないこと／契約にない作業を無償で行わせること等の諸問題について貨物運送事業者から寄せられた情報を元に運送の依頼者（荷主）に対して改善を求めること等です。

貨物運送事業者へ取引環境についての問題がないかどうかを日々ヒアリングしていく中で、貨物運送事業者の方と実際の現場で起きている問題について深い話ができた際は、自身の成長を少し感じるとともに難題である物流2024年問題解消の一助になりたいと改めて思い、大きなやりがいを感じます。



◇国家公務員を目指す方へのメッセージ

公務員になりたい、国家公務員を目指されている方の中には、私のようにどこの官庁でどのような仕事をしたいか迷われている方もいらっしゃるかと思います。

そんな時には気になった官庁のHPを確認したり、業務説明会や官庁訪問したりと、実際の業務や職場の雰囲気を知るのが一番かと思います。

運輸局は自動車の検査登録やバス・タクシー・トラック、鉄道といった陸上交通から、海運、倉庫業、旅行業などさまざまな分野を所管しており、入局後であっても自分の興味のある分野や向いている業務を見つけることができるかもしれません。

また、今まで全く知らなかった分野の仕事もできるので、日々発見があり、自分自身の成長を感じることもできます。

少しでも気になった方は関東運輸局の業務説明会や官庁訪問にお越しいただければ幸いです。

就職活動中の皆様におかれましては、試験勉強や面接対策などとても忙しく大変であろうと思いますが、リラックスを忘れずに自信を持ってがんばってくださいp(^^)q